
7098. 輸入CFS引取予定情報 通知呼出し

業務コード	業務名
RCS11	輸入CFS引取予定情報通知呼出し

1. 業務概要

「輸入CFS引取予定情報通知(RCS01)」業務に先立ち、本業務においてID通知枝番を入力せずに呼び出す場合は新規登録扱いとし、入力されたB/L番号にかかる貨物情報から当該業務に利用しうる情報を呼び出す。

また、本業務においてID通知枝番を入力して呼び出す場合は照会または訂正扱いとし、登録済みの貨物引取情報の照会または訂正を可能とする。

2. 入力者

通関業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、NVOCC、海貨業

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 貨物情報DBチェック

(A) 新規登録の場合で通知先の入力がない場合は、以下のチェックを行う。

①入力されたB/L番号に対する貨物情報DBが存在すること。

②保税蔵置場(CY除く)に蔵置されていること。

(B) 新規登録の場合で入力されたB/L番号が貨物情報DBに存在する場合は、以下のチェックを行う。

①輸入貨物または仮陸揚貨物であること。

②入力されたB/L番号が仕分親の場合は、「貨物情報仕分け(CHJ)」業務により登録された情報仕分親であること。

(4) 貨物引取DBチェック

照会または訂正の場合、入力されたB/L番号、ID通知枝番にかかる貨物引取DBが存在すること。

(5) 貨物引取受付管理DBチェック

入力された通知先コードに対する貨物引取受付管理DBが存在すること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 輸入CFS引取予定情報通知呼出情報編集出力処理

新規登録の場合、B/L番号にかかる貨物情報DBより輸入CFS引取予定情報通知呼出情報の編集及び出力を行う。照会または訂正の場合、貨物引取DBより輸入CFS引取予定情報通知呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(3) 注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に登録内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
輸入CFS引取予定情報通知呼出情報	なし	入力者